

『石和温泉駅周辺整備事業内容』

1. 事業の目的

《笛吹市の顔としてふさわしい交通拠点の形成と地域資源を活用とした魅力あるまちづくり》

- ・ 駅周辺については、本市の観光・交流の玄関口としての機能強化を図るとともに、バリアフリーなどの誰もが使いやすい都市空間を目指します。
- ・ 大蔵経寺山などの地域固有の資源の活用と、下水道などの生活基盤施設の充実を図ります。

2. 事業の経過

平成 21 年 11 月	石和温泉駅周辺まちづくり検討委員会設立
平成 22 年 9 月	東日本旅客鉄道(株)と石和温泉駅に関する基本協定締結
平成 22 年 11 月	石和温泉駅に関する基本設計に着手
平成 25 年 7 月	石和温泉駅南北自由通路建設及び駅舎建替え工事着手
平成 27 年 3 月	橋上駅舎完成
平成 28 年 2 月	石和温泉駅南北自由通路・北口広場・観光案内所完成

3. 整備内容

□ 石和温泉駅《改札外》

- ・ 石和温泉駅南北自由通路 幅員 6m延長 40m（笛吹市道 1595 号線）
- ・ エレベーター 2 基（南口、北口）
- ・ エスカレーター 2 基（南口 上り 1 基、下り 1 基）
- ・ 公衆用トイレ（南口、北口）
- ・ 観光案内所（88 m²）・ 太陽光発電設備（20 k w）・ 防災備蓄倉庫

□ 石和温泉駅《改札内》

- ・ 橋上駅舎
- ・ エレベーター 2 基（上りホーム 1 基、下りホーム 1 基）
- ・ 多機能トイレ・待合室（上りホーム 1 箇所、下りホーム 1 箇所）

□ 北口広場

- ・ 国道 140 号へのアクセス道路（幅員 12.5m、延長 80m）
- ・ 送迎用駐車場 19 台・駐輪場 130 台
- ・ タクシー乗り場、路線バス乗り場、送迎バス乗場
- ・ 電線共同溝

□ 駅周辺整備

- ・ 大蔵経寺山登山道整備・駅北側の下水道整備・防犯カメラ（北口広場・南北自由通路）

4. 発車メロディ

市とJR東日本では、協働して建設してきた石和温泉駅南北自由通路の使用開始に合せ、上下線ホームの発車メロディを地元で親しまれてきた「武田節」に変更しました。

「武田節」（作詞：米山愛紫、作曲：明本京静）※作詞者である米山愛紫は、笛吹市出身です。